



第8号
令和2年12月21日
庄和すずらん幼稚園

保育随想

★ 希望！

新型コロナの感染への警戒で、世界中が大混乱の一年になりました。それぞれのご家庭が感染に気を付けながら生活をして頂いたお陰で、幼稚園の子ども達は元気に、生活を送れて参りました。二学期を振り返りましても幼稚園内の活動は、手洗い、うがいの励行が進む中で従前と同じように、運動会、発表会、クリスマス会、毎月のお誕生会、そして、120kgに及ぶ餅つきも実施させて頂きました。また園外での活動においても、稲刈り、さつまいも掘り、みかん狩り、ネーブルパーク、川口グリーンセンターへの遠足、そして、定期的に東部スポーツでのスイミングまで、子ども達の生活は元気いっぱいでした。二学期は、季節の変化が目に見えて感じられ遊び込める学期でありました。日々の生活の中でも細やかな心遣いがあり、総合活動の運動会や発表会でも育ち合えた経験を積み上げた子ども達に、今、何が残って居るでしょうか。ご家族の皆様のご理解を得て、世の中の心配をよそに、この時期にしか経験できないことを十分に出来た二学期であったように思います。

子ども達の生活は、どんな場合にも楽しみを見出す力が備わっているようです。多くの事の手助けを求めているように思われがちですが、一瞬立ち止まって考えるのですが、諦め良く次の事を考える思考は見事だと感じます。捨てるものは、すぐに捨てられるのです。そして、じゃあ別の方法！遊びの流れは滞りません。工夫して遊びを創り出す毎日ですから、限られた環境の中でも、遊びを見付けるのです。遊びの楽しさを知って居る、味わって来た人達ですから、立ち止まらず前に前に進んで行けることでしょう。子ども達への願いは限りなくありますが、それぞれが目の中の事に、楽しみながら取り組める歩みがスタートかと思えます。それは友達のを借りて、遊べる環境を活用して、そして、お家の人の応援を頂いて歩めるものです。一生懸命やると楽しい！一緒にしてくれる友達が居ると楽しい！共に暮らす家族や先生の応援が嬉しい！それらが、二学期の毎日がありました。二学期は沢山遊べました。明日も幼稚園に行き遊びたい！そんな笑顔や心情がうかがえる子ども達の生活も、明日から少しの間お休みになります。社会の事象の流れの中で、家庭で学び感じる期間になることでしょう。お家の人のお話が最大の情報源になります。世の中の習慣もこの時期に体験できます。吸収力の大きな子ども達ですから、きっと、冬休み期間の生活も自分のものにして行くことでしょう。成長は心の育ちと共に連続しています。心地好い生活の中で育つものが沢山あります。普通の日常の繰り返しの生活の中で育つものがあります。安心した心持の中でも、静かに育つものがあります。

私たち大人は、子ども達より幾らかの見通しや予測をして生きて行けます。バランスも考えて生活もしております。子ども達は一日一日、その時が全てですから、全力で事に当たります。年の瀬を迎えて、自分の一年を思い起こせるのはこの時期、そして新しい年を考えるのもこの時期かも知れません。子ども達のように、いつも前向きに、希望を抱いて新しい年が、充実と幸せの感じられる年になりますようお祈りいたします。